

平成27年度事業報告書

I. 産業支援事業

1. 湘南新産業創出コンソーシアム事業（負担金事業）

（1）コンソーシアム事務局運営事業（定款第4条第1号から第4号）

①目的

湘南新産業創出コンソーシアムの中核機能として、事業を円滑に運営するための事務局機能の充実と、企業の課題解決や経営資源の強化等を図るための各事業の取り組みを行う。

②事業内容

コンソーシアム事業の推進のため、運営委員会や各部会などを開催して事務局機能の充実を図るほか、企業への直接支援として、次の取り組みを行った。

a. 運営委員会・部会

- ・平成27年5月21日（木） コンテスト部会
- ・平成27年6月30日（火） 第59回 運営委員会

b. 公的助成金等申請支援業務

企業に対して公的助成金等に関する情報提供や申請書ブラッシュアップ支援などを行った。

申請支援件数 7件

c. 個別相談業務

創業希望者や経営資源の課題を抱える企業からの相談に対して、解決の糸口となる指導や助言、必要に応じて専門家や大学、研究機関、企業などの紹介を行った。

事務局来訪による相談対応 187件

d. 何でも相談会

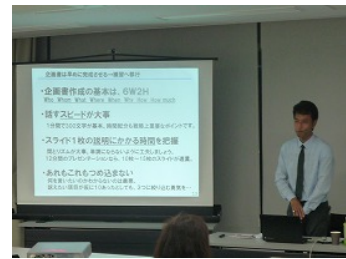
- ・平成27年4月14日（火） 会社設立における会計・税務について
- ・平成27年4月17日（金） 会社設立に関して、および会計・税務について

e. 会員勉強会

- ・第33回 「決算書から自社の経営状態を知る ～入門編」【正会員限定】
開催日時：6月24日（水）・7月2日（木） 各18時～20時30分
開催場所：藤沢商工会館3階 302会議室
講師：さくらみらい国際会計事務所 代表 舟生 俊博 氏（公認会計士/税理士）
参加者数：6名
- ・第34回 「ビジネスプラン作成2日間講座」（ビジネスコンテスト連携事業）
開催日時：7月15日（水）・22日（水） 各18時～21時
開催場所：藤沢商工会館5階 503会議室
講師：藤村ビジネスコンサルティング 代表 藤村 典子 氏（中小企業診断士）
参加者数：15日開催 22名、22日開催 17名
- ・第35回 「数値計画策定講座」（ビジネスコンテスト連携事業）
開催日時：8月20日（木） 18時～21時
開催場所：藤沢商工会館5階 505会議室
講師：藤村ビジネスコンサルティング 代表 藤村 典子 氏（中小企業診断士）
参加者数：12名
- ・第36回 「プレゼンテーション スキルアップセミナー」
(ビジネスコンテスト連携事業)
開催日時：10月9日（金） 18時～20時
開催場所：藤沢商工会館5階 505会議室
講師：ドルフィンスルー株式会社 代表取締役 横川 隆司 氏
参加者数：8名

③主な成果

- a. 公的助成金等獲得 4件 (11,838千円)
- b. 経営課題解決 107件



(藤沢市などからの負担金事業)

(2) 湘南ビジネスコンテスト事業 (定款第4条第2号及び第3号)

① 目的

藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町において起業や新事業展開を行う者を対象として、コンテスト形式によるビジネスプラン発表会を開催し、事業アピールの場や第三者の評価を得る機会を提供するとともに、応募者に対して専門家等と連携した手厚い支援を行うことにより、地域における起業や新事業展開を促進する。

② 事業内容

起業や新事業といった区分によりビジネスプランを募集して書類審査、オープンプレゼンテーション審査を経て受賞者を決定した。

「第16回湘南ビジネスコンテスト」は、審査員が事業アドバイザーとなり、事業の実現化や将来性を備えたビジネスモデルと一緒に考えることに主眼をおいた新しい形の「地域応援型コンテスト」として取り組んだ。

書類審査では、「コンテスト申請書」(ビジネスプラン)をもとに、収益性、将来性、市場性などのあらゆる観点から5組のファイナリストを選出した。

次いで、最終審査となる11月6日(金)開催の公開プレゼンテーションでは、事業への熱意、遂行能力などを加えた総合審査により、各受賞者を決定した。

コンテスト終了後においてはフォローアップを実施し、地域で展開する際の各種事業課題の解決を図った。

本事業は、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業(平成26年3月20日認定)として実施した。

a. 成長支援システム

- (a) 書類審査フォローの実施
- (b) ビジネスプラン作成講座の開催
- (c) 専門家による個別コンサルティング指導の実施
- (d) ビジネスプラン作成講座の開催
- (e) プレ・プレゼンテーションの実施
- (f) 応募者全員を対象とした、終了後の経営戦略フォローの実施

b. 「第16回 湘南ビジネスコンテスト」開催

- (a) 開催日時 平成27年11月6日(金) 13時30分～18時00分
(17時00分～ レセプション)

- (b) 開催場所 藤沢商工会館

c. 受賞者一覧

- (a) ビジネス大賞【事業・研究助成金 30万円】

発表名 : 鵜沼魚醬

発表者名: 有限会社NORMA 代表取締役 高橋 睦氏

- (b) ビジネス準大賞【事業・研究助成金10万円】

発表名 : 現行の監視カメラの問題点を解消する新規監視カメラシステムの開発

発表者名: 株式会社SEtech 代表取締役 関根 弘一氏

- (c) なでしこ起業家賞【事業・研究助成金 5万円】

発表名 : 新しいティースタイルのご提案 ～お茶のサードウェーブの波を湘南から

発表者名: 藤岡 聖子氏

- (d) 来場者賞【事業・研究助成金 1万円】

発表名 : 鵜沼魚醬
発表者名: 有限会社NORMA 代表取締役 高橋 睦 氏

d. その他の出場者

- 発表名 : 選手育成型オウンドメディアエンターテインメント
発表者名: 大久保 亜弥 氏
- 発表名 : かんたん操作でお店まるごと全国展開「見れるジャン 買えるジャン」
発表者名: 株式会社紫式部 代表取締役 河野 真 氏

e. 審査員

審査委員長 河野 英一 氏 (日本大学 副学長/生物資源科学部長)
審査委員 廣川 克也 氏 (一般財団法人SFCフォーラム 事務局長)
佐川 大介 氏 (Google株式会社 マーケティングマネージャー)
為崎 緑 氏 (為崎経営コンサルティング 代表)
黒武者潤次 氏 (日本政策金融公庫 国民生活事業
南関東創業支援センター 所長)
特別審査員 和佐 徹哉 氏 (日本経済新聞社 横浜支局 支局長)
審査コーディネーター
出縄 良人 氏 (DANベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役)

③主な成果

- a. 応募件数: 仮申請書28件、本申請書22件
- b. 来場者数: 126名
- c. コンテスト支援件数: 43件
- d. 法人化 : 1件



(藤沢市・藤沢商工会議所・茅ヶ崎市・寒川町からの負担金事業)

(3) 都市拠点型起業家育成施設運営事業 (定款第4条第3号)

①目的

都市拠点型起業家育成施設の運営により、創業希望者や創業間もない企業など入居者への総合的な支援を行い、育成企業の市内定着を目指す。

②事業内容

藤沢商工会館3階に設置された都市拠点型起業家育成施設「湘南藤沢インキュベーションセンター(SFIC)」を、施設所有者である藤沢商工会議所から賃借し、入居者からの賃料収入及び藤沢市からの負担金等により運営した。

なお、当事業については、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業(平成26年3月20日認定)としても実施した。

a. インキュベーションマネージャーによる支援

インキュベーションマネージャー6名(財団職員)が関係機関や専門家と連携して、当該施設の入居者に対し、経営、財務、人材、販路開拓などに関する総合的な支援を行った。

支援件数 104件

b. 入居者同士の交流促進による事業者連携の促進

入居者同士が顔を合わせる機会を設け、入居者間による取引のきっかけを創出した。

入居者交流業務

- 平成27年 7月10日(金) SFIC入居者勉強会・懇親会(会場SFIC)
- 平成27年11月30日(月) SFIC入居者勉強会(会場SFIC)
- 平成27年12月14日(月) SFIC入居者勉強会・懇親会(会場SFIC-IV)

- ・平成27年12月17日(木) SFIC入居者勉強会・懇親会(会場SFIC)
- ※11月30日(月)、12月14日(月)・17日(木)は、慶應藤沢イノベーションビレッジ(SFC-IV)との交流を兼ね、双方を訪問し開催した。

<都市拠点型起業家育成施設の概要>



- 名称
湘南藤沢インキュベーションセンター(SFIC)
- 所在地
藤沢商工会館(ミナパーク)3階
- 延べ床面積
約290㎡(約87坪)
- 構成
オフィス 13室
シェアード(共用)オフィス 1室
共用会議室 1室
交流コーナー 1カ所

<入居企業一覧>

号室	会社名	業種・事業内容
1	シェアードオフィス	*利用登録者は別表参照
2	Forest Info	分収林・私有林の測定調査および測定データの販売
3	株式会社アンドユー	ICTを活用した地域密着のヘルスケア事業の展開
4	テクノステップ株式会社	電子機器の設計・開発
5	株式会社水素調理	水素水を用いた調理器具等の設計・開発・販売
6	株式会社アンカーJ	企業向け人事教育プログラムの開発 ほか 平成27年5月に法人化
7	株式会社グローカリズム	ウェブサービス開発、アプリケーション開発 ほか
8	株式会社湘南先端材料研究所	繊維強化セラミック材料の研究・開発・販売
9	林業サプライチェーン研究所	森林所有者向け金融商品の開発と融資システムの開発
10	有限会社レーザー分光	電子光学・理化学機械器具の設計・開発
11	株式会社NAVICO	流通・物流業向けソフトウェアの開発・運用 ほか
12	ファブインストルメンツ株式会社	半導体製造装置の提案・販売
13	ケアミックス株式会社	介護施設および介護施設における管理職人材紹介 ほか
13	株式会社ロケッコ	スマートフォン向けアプリケーションの開発 平成27年12月末をもって市内に移転
14	有限会社オフィス結アジア	ソフトウェア設計・開発・販売 平成28年3月末をもって市内に移転

<シェアードオフィス利用登録者一覧>

	会社名	業種・事業内容
1	株式会社KYウッド	外国産材木等の輸入販売等
2	株式会社SEtech	新規カメラシステムの設計・開発
3	株式会社Basai	センサーを含むハードウェアと、センサー情報を送信する無線装置、センサー情報を処理する処理ソフトウェアを組み合わせたビジネスシステムの提案

		*平成27年9月に法人化 *平成28年3月末をもって個室へ移転
4	個人	着物リメイク服・雑貨製造販売
5	個人	エネルギー管理支援サービスおよび省エネ機器販売、 発電機器の開発設計販売及び売電事業、農業システム販 売及び市民参加アグリファンドの組成、運用
6	個人	自転車用アクセサリ等の考案・販売 *平成27年10月末をもって利用終了
7	アテント湘南	知的財産に関する事務 ほか *平成27年5月末をもって利用終了。市内へ移転
8	個人	ICTを活用した服飾・雑貨等の販売 *平成27年5月末をもって利用終了。市内へ移転
9	USGA. Inc	ICTを活用した教育プログラムの実施等 *平成27年6月末をもって利用終了
10	個人	保育サービスの企画および保育施設の運営 *平成27年8月末をもって利用終了

③主な成果

a. 入居率 100%

b. 利用終了件数 7件 (個室2件およびシェアードオフィス利用者6件)
個室の2件は退去後も藤沢市内にて事業を継続。
シェアードオフィス6件のうち3件は藤沢市内で事業を継続。
さらにうち1件は審査を経て平成28年4月より個室へ移転。
3社は市外から市内への拠点設立計画を見直したため、定着せ
ず。

c. 新規入居企業 2社 (シェアードオフィスはのべ7社)

d. 入居者の法人化 2社 (個室およびシェアードオフィスで各1社)

(藤沢市からの負担金事業)

(4) 創業・新事業進出フォーラム事業 (定款第4条第2号及び第3号)

①目的

産学官連携と広域連携により、成長著しい地域企業による講演やテーマに合わせた複数ブース
の展示会などを開催し、地域における創業の促進や新事業の拡大、大学との連携強化を図るとと
もに、広く新産業創出の取り組みをPRする。

②事業内容

「創業」「新事業進出」「産学連携」等テーマに、湘南発企業による基調講演、展示会ならびに
出展者ピッチにより、企業間交流、先端技術の情報交換の機会を提供したほか、広く新産業創出
の取り組みをPRした。

a. 日時 平成27年10月16日(金) 13時30分～17時

b. 場所 藤沢商工会館

c. 基調講演会

“ネットとリアル”を融合させた新たなサービスを展開する企業と、製造業を取り巻く
厳しい環境を鑑み、複数企業の技術を融合させた“ものづくり”のワンストップサービス
を提供する企業の2社による、具体的な事例発表や成長戦略、事業の展開手法などについ
て紹介した。その後、事業成長の要因や転換期、あるいはキーパーソン等について掘り下
げたほか、地域特性や企業同士による連携の可能性について、モデレーターを交えたディス
カッションを行った。

(a) 「ベンチャーのための成長戦略」

講師：株式会社デジサーフ 代表取締役 高橋 佳伸 氏

(b) 「等身大の経営統合」

講師：株式会社Qlead 代表取締役 永井 康裕 氏

モデレーター：一般財団法人SFCフォーラム 事務局長 廣川 克也 氏

d. ブース出展者ピッチ&ブース見学

「創業・新事業進出」、「産学連携」などのテーマに合わせた複数ブースを設営。
各出展者の2分間ピッチにより自社の事業や最新技術などをアピールして、見学を行う上での予備知識とした。

- (a)「創業・新事業進出」ブース：湘南藤沢インキュベーションセンター入居企業9社、
慶應藤沢イノベーションビレッジ入居企業1社、湘南ビジネスコンテスト関連4社
(個人事業主含む)、茅ヶ崎市関連企業1社の全15ブースを紹介した。

<出展企業：順不同>

(株)アンカーJ	(有)オフィス結アジア	(株)グローカリズム
(株)KYウッド	(株)水素調理	テクノステップ(株)
(株)NAVICO	(有)レーザー分光	(株)ロケッコ
(株)じもぴい	(一社)結ライフコミュニケーション研究所	(合)アイウエルフェア
Intervision工房	創輝エンジニアリング研究所	CmonoC (茅ヶ崎ものづくりクラスター)

- (b)「産学連携」ブース：藤沢市・茅ヶ崎市の各大学による研究内容や産学連携の成果(具体的製品・サービス)を紹介した。

<出展大学>

- ・日本大学生物資源科学部 花の科学研究室
- ・慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス 山本純一研究室
- ・湘南工科大学 電気電子工学科 成田研究室
- ・文教大学 湘南校舎 情報システム学科 川合研究室
- ・文教大学 湘南校舎 情報システム学科 村井研究室

e. 併催事業

日本大学名物「ハム・ソーセージ即売会」

日本大学生物資源科学部 食品加工実習センターで製造販売されている「ハム・ソーセージ」の即売会会場を藤沢商工会館1階に設けた。

③主な成果

参加人数 203名



(藤沢市などからの負担金事業)

(5) 大学見学会事業 (定款第4条第2号及び第3号)

①目的

市内企業による大学見学会を開催し、産学連携を推進することにより、市内企業のイノベーション促進を図る。

②事業内容

湘南新産業創出コンソーシアムによるネットワークを基に、藤沢市周辺に立地する大学(日本大学生物資源科学部・慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス・湘南工科大学・文教大学湘南校舎など)の見学会を開催し、市内企業がものづくり/デザイン/ICT/生物資源など大学の研究内容等を知ることができる機会を提供するとともに、参加企業と大学研究者との意見交換の場を設けるなど、産学連携を推進した。

a. 見学先：慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

b. 開催日時：平成27年12月18日(金)

c. 内容：(a) オリエンテーション

(b) 研究に関する施設見学

【見学施設】

◆コエボハウス（慶應型共進化住宅「Keio Co-Evolving House」）

環境と実際の生活との関係を分析し、“住宅のロボット化”・“環境負荷低減に貢献する総合的な住宅技術の開発”を目指すモデルハウスの説明を受けた。

◆SBC East（SBC：Student Build Campusの略。）

学生や研究者が滞在しながら地球視点の研究を推進することが可能な滞在型教育研究施設を見学した。

◆SBCセンター

学生など様々な意見の募集により試行錯誤し続け、プロジェクトの会議および展示場所としての施設を見学した。

◆ものづくり工房

建築、デザイン、IT、機械等分野で必要とする様々な工具が揃い、“ものづくり”においてデータを追求する研究について説明を受けた。

③主な成果

参加数 28社



（藤沢市などからの負担金事業）

（6）海外事業展開等支援事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

中小企業の海外事業展開等を支援するため、（独）日本貿易振興機構（ジェトロ）や神奈川県等との連携により、中小企業と海外企業とのビジネスマッチングを促進する。

②事業内容

ICT分野の市内企業からの要望に基づき、ベトナム地域を対象としたビジネス交流をジェトロの地域間交流支援（Regional Industry Tie-Up：RIT）事業により実施するとともに、海外事業展開に関する市内企業からの相談に対応する業務を実施した。

a. ベトナムとのビジネス交流（RIT事業：ICT分野）

（a）有識者招聘セミナーの実施

開催日：平成27年7月2日（木）

「ベトナム社会主義共和国 IT分野における有識者招聘セミナー」の開催

参加者 40名

（b）ミッション派遣事前研究会の開催

開催日：平成27年8月20日（木）

「ベトナム社会主義共和国 ミッション派遣事前研究会」の開催

参加企業6社 8名

（c）ミッション派遣事前研究会の開催

開催日：平成27年9月17日（木）

「ベトナム社会主義共和国 ミッション派遣事前研究会」の開催

参加企業5社 6名

（d）ミッション派遣の実施

実施期間：平成27年10月11日（日）～17日（土）

「ベトナム社会主義共和国 ミッション派遣」の開催

参加企業6社 8名

商談件数 83件

成約件数 2件

成約見込 1件

(e) ミッション派遣事後研究会の開催

開催日：平成27年11月24日（火）

「ベトナム社会主義共和国 ミッション派遣事後研究会」の開催

参加企業4社 6名

b. 海外事業展開に関する相談業務

海外事業展開に関する市内企業からの相談について、ジェトロや神奈川県等の支援機関への橋渡し支援を中心に対応を行なった。

相談件数 10件

(ジェトロ地域間交流支援事業・藤沢市からの負担金事業)

(7) コミュニティビジネス支援事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

地域社会の課題解決に向けて、市民、NPO、企業など、様々な主体が協力しながらビジネスの手法を活用して取り組むコミュニティビジネス（CB）を推進し、地域における新たな起業や雇用の創出等を通じた地域活性化を目的とする。

②事業内容

平成21年度より開始した同支援事業は一定の成果と効果を得ている。また、CB事業者にとって、他事業者との連携は相互に効果をもたらすため、事業者ネットワークの促進を図った。

さらに、事例発表会を開催するとともにソーシャルメディア（Facebook等）を積極的に活用した。

a. CB支援担当者会議（年2回）

(a) 大田区「コミュニティビジネスシンポジウム」セミナー参加

開催日時：平成27年12月11日（金）14時～17時

(b) コミュニティビジネスシンポジウムの参加（広域関東圏CB推進協議会）

開催日時：平成28年2月16日（火）14時～17時

b. セミナーの開催 1回

(a) 平成27年8月26日（水）事業者見学ツアーの開催 参加者 9名

(b) 平成28年1月20日（水）27日（水）「コミュニティビジネスをはじめよう」セミナーの開催 参加者 6名

c. 事業者ネットワークの形成

d. CB事例発表会

湘南ふじさわCBネットワーク事例発表会

開催日時：平成28年3月5日（土）14時30分～17時

内 容：「ママでもできるコミュニティビジネス」をテーマに開催した。

事例発表者 4団体

参加者数 42名

e. CB経営相談

22件（うち専門家相談 4件）

③主な成果

CBの有用性を内外にPRし、発展へと結びつけ、地域課題解決に向けたビジネスを実施する事業者の発掘・育成に努めた。

(藤沢市からの負担金事業)

(8) 市内企業ロボット産業参入支援事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

介護ロボット等生活支援ロボットに関する普及啓発等を推進し、さらに市内企業によるロボット関連製品開発などを支援する。

②事業内容

藤沢市・藤沢商工会議所・当財団（湘南新産業創出コンソーシアム）の主催でロボットフォーラム、ロボット関連施設の見学会、研究会等の実施と製品開発支援を行った。

③主な成果

介護ロボット等生活支援ロボットに関して啓発し、市内企業によるロボット関連の製品開発など支援するため、「ふじさわロボットフォーラム」と「ふじさわロボット産業研究会」を開催した。

I. ふじさわロボットフォーラム

基調講演とプレゼンテーションのほか、パネルの展示やロボットと触れあう機会を設けた。

開催日時：平成27年7月18日（土）14時～18時

開催場所：藤沢商工会館6階 多目的ホール1～3

内 容：a. 基調講演

テーマ：「人・ロボット・情報系の融合複合：サイバニクスが創る未来社会」

講師 筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授

筑波大学 サイバニクス研究センター センター長

CYBERDYNE株式会社 代表取締役社長 CEO 山海 嘉之 氏

b. プレゼンテーション1（行政による取り組みの事例）

テーマⅠ：「さがみロボット産業特区」の取り組みについて

発表 神奈川県

テーマⅡ：「ロボットにキュンとするまち。藤沢」藤沢市ロボット産業推進プロジェクトについて

発表 藤沢市

c. プレゼンテーション2（市内における取り組み事例）

テーマⅠ：「湘南ロボケアセンターの取り組み内容について」

発表 湘南ロボケアセンター株式会社

テーマⅡ：コミュニケーションロボット「PALRO（パルロ）」の紹介

発表 富士ソフト株式会社

テーマⅢ：災害対応救助ロボットの実証実験とその課題

発表 株式会社移動ロボット研究所

テーマⅣ：ガイダンスロボット

発表 日本精工株式会社

テーマⅤ：先進ロボット研究センターの取り組み

発表 湘南工科大学先進ロボット研究センター

テーマⅥ：S o c i a b l e R o b o t s：豊かな感覚と表情を持ったロボットたちとのインタラクション

発表 慶應義塾大学環境情報学部

d. 交流会：発表者との交流、意見交換、パネル展示やロボットの見学を実施。

e. 参加人数：219名

II 「藤沢ロボット産業研究会～さあ、ロボット産業への扉を開こう！～」(全5回の開催)

「ふじさわロボットフォーラム」参加者及びロボット産業に従事、興味をもった企業等に向けて、普及啓発等を推進するため、研究会に登録した24名に向け開催した。

a. 開催日時：平成28年1月18日（月）、2月1日（月）18時～19時30分

開催場所：藤沢商工会館5階 503号室

内 容：「ロボットビジネスの基礎①、②」と題してロボットビジネスを取り巻く社会環境、現状、注意すべき点、安全性、世界の動向など、ロボットビジネスの基礎を体系的に解説すると共に体験に基づく話により、次のステップに繋がる橋渡しの試みに関して聴講した。

認定NPO法人ロボティック普及促進センター 理事長 小林 賢一 氏

b. 開催日時：平成28年2月16日（火）18時～20時

開催場所：湘南ロボケアセンターロボテラス

内 容：「今日から始めるロボット事業 サイバーダインのロボット市場開拓戦略とものづくりニーズ」と題してロボット事業のサービス化の現状と、ロボット事業を始めようとする企業とグローバル事業を推進するための、ものづくりニーズなどについて聴講した。

CYBERDYNE株式会社 事業推進部 部長 久野 孝稔 氏

c. 開催日時：平成28年3月3日（木）18時～20時

開催場所：藤沢商工会館5階 503号室

内 容：「自社製品第一号の開発経緯とその後の展開」と題し、下請企業がバブル崩壊後の

厳しい環境のもと大学との取引開始や、大学との共同開発による福祉業界へ参入、更にロボット関連機器の開発・製造・販売へと変移した30年について聴講した。

ダブル技研株式会社 代表取締役 和田 博 氏

d. 開催日時：平成28年3月18日（金）18時～20時

開催場所：藤沢商工会館 5階 503号室

内 容：「無人自動運転によるモビリティサービスについて」と題し、さがみロボット産業特区の公募型「ロボット実証実験支援事業」を活用し、藤沢市内での自動運転に関する実証実験や、ドライバーレスのモビリティサービス実現について聴講した。

ロボットタクシー株式会社 シニアマネージャー 山本 彰祐 氏

(藤沢市からの負担金事業)

2. 産業支援受託事業

(1) 藤沢市大学連携型起業家育成施設支援事業（定款第4条第3号）

①目的

大学発のシーズの事業化など、大学と連携して新事業に取り組む起業家や事業者を支援し、育成企業の市内定着を目指す。

②事業内容

(独) 中小企業基盤整備機構が慶應義塾大学、神奈川県、藤沢市と連携して運営する大学連携型起業家育成施設「慶應藤沢イノベーションビルッジ（SFC-IV）」にインキュベーションマネージャー（IM）及び事務員を派遣し、経営、財務、人材、販路開拓などに関して、入居者に対する総合的な支援を行うとともに、施設退去後のフォローアップを行った。

なお、当事業については、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業（平成26年3月20日認定）としても実施した。

③主な成果

部屋数34部屋 入居部屋数33部屋 入居者数18社 入居率97%

a. メディア戦略支援

朝日新聞、読売新聞、日本経済新聞、日経産業新聞、神奈川新聞、下野新聞、NHK「Earth Lab」「News Web」、TBS「マツコの知らない世界」、TVK「神奈川ビジネスUP to Date」などにより事業アプローチした。

b. 公的助成金等の獲得

公的助成金等申請支援件数 16件

(a) スペースリンク（株）、（株）サザン音響は、神奈川県中小企業団体中央会の「平成26年度補正 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業1次公募」補助事業者に採択された。

(b) (株) 音力発電は、関東経済産業局の「革新的ものづくり産業創出連携促進事業（サポイン）戦略的基盤技術高度化支援事業補助金」に採択された。

(c) (株) サザン音響は、「平成26年度補正予算 小規模事業者持続化補助金」に採択された。

(d) (株) アフレアーは、「第96回 新技術開発助成」に採択された。

c. 公的助成金等の獲得 10件 51,771千円

(藤沢市からの受託事業)

(2) 藤沢市中小企業融資制度運営事業（定款第4条第12号）

①目的

市内中小企業の振興と経営の安定を図り、地域経済の発展と活性化に寄与する。

②事業内容

a. 藤沢市中小企業融資制度の受付業務

(平成28年3月末現在)

区 分	新規申請		新規貸付		貸付残	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
中小企業支援資金 *貸付利率年2.1%以内	151件	1,766,005千円	135件	1,556,899千円	351件	2,628,440千円

景気対策特別資金 *貸付利率年1.4%以内	49件	378,700千円	41件	291,700千円	418件	1,524,015千円
小規模企業緊急資金 *貸付利率年1.8%以内	39件	120,820千円	29件	77,870千円	35件	74,663千円
雇用安定対策特別資金 *貸付利率年1.1%以内	2件	11,700千円	2件	11,700千円	5件	25,671千円
合 計	241件	2,277,225千円	207件	1,938,169千円	809件	4,252,789千円
前年度	242件	1,962,254千円	213件	1,630,674千円	849件	3,966,948千円

b. 利子補給・信用保証料補助業務

区 分		件 数	金 額
利子補給	市制度融資	59件	2,062,332円
	県創業支援・小規模クイック融資	62件	1,844,200円
	政策金融公庫（女性若者シニア）融資	24件	567,200円
前年度	市制度融資	36件	1,110,854円
	県創業支援・小規模クイック融資	55件	1,551,800円
	政策金融公庫（女性若者シニア）融資	6件	108,300円

信用保証料補助 ※	市制度融資	211件	24,842,075円
	県創業支援融資	25件	3,596,251円
前年度	市制度融資	170件	20,601,234千円
	県創業支援融資	16件	2,211,600千円

※支払った信用保証料の80%（上限20万円）

c. セーフティネット保証（経営安定関連保証）の認定業務

[認定状況]

（平成28年3月末現在）

区 分	件 数	備 考
5号認定	84件	建設業40件、製造業9件、運輸業11件、その他24件
前年度	65件	建設業30件、製造業9件、その他26件

d. 小売店等小企業緊急資金融資事業の債権管理業務

[管理状況]

（平成28年3月末現在）

区 分	期首貸付残高	貸付増加額等	貸付減少額等	残 高
件 数	4件	0件	0件	4件
金 額	3,781,546円	0円	160,000円	3,621,546円

（藤沢市からの受託事業）

(3) 地域景気動向調査事業（定款第4条第4号）

①目 的

藤沢市域の景気動向と企業ニーズを的確に把握し、行政の経済施策と市内企業の事業展開の指針とするための調査を行う。

②調査対象

4業種（製造業・建設業・サービス業・小売卸業）、350社に加え、のべ90社を個別ヒアリング

③事業内容

年2回（9月期、3月期）の基準月の前月20日前後で、市内企業350社を対象に調査票を送付し、基準月の5日前後にアンケート回収・集計・分析を行い、翌月に報告書を作成し結果を報告した。規定の調査項目に加え、タイムリーなテーマ設定による設問を追加して調査を行うとともに、調査票回収と並行して市内企業20社にヒアリング調査を実施した。

さらには上記市内企業20社を含む90社を対象に、個別ヒアリングを実施した。

④調査回数

第69回 平成27年9月（4月～9月期）

第70回 平成28年3月（10月～3月期）

⑤調査結果

藤沢市公式ホームページにて公表

⑥主な成果

既存企業の実態や企業ニーズおよび動向を調査により把握し、支援の方策検討および実行材料とすることができた。

（藤沢市からの受託事業）

（4）インキュベーションマネージャー（IM）研修事業（定款第4条第2号）

①目的

インキュベーションマネージャー（IM）養成機関から研修生を受け入れて実地研修を行うことにより、財団職員の起業支援に関するスキルアップとIMのネットワークづくりを行う。

②事業内容

一般財団法人日本立地センター主催のIM養成研修の現地研修機関に登録し、研修生を受け入れて実地研修を行った。

また、一般社団法人日本ビジネスインキュベーション協会（JBIA）の認定IMとして登録することで、対企業への信用度を維持した。

【研修受入】これまで培った財団の企業支援等に関するノウハウを伝えた。

平成27年 7月30日～31日（1名）

平成27年 8月20日～21日（3名）

平成27年12月 4日～5日（2名）

平成28年 1月21日～22日（1名）

【IMの登録】

登録人数 7名

③主な成果

全国各地より集まるIM研修生との交流を基に、IMの広域的な連携を構築したことで、企業支援における支援の選択肢を増加させた。

（一般財団法人日本立地センターからの受託事業）

II. 湘南勤労者福祉サービスセンター事業

1. 湘南勤労者福祉サービスセンター事業（負担金事業（一部受託事業を除く））



<サービスセンターの概要及び会員数目標>

①目的

中小企業が独自に行うことが難しい福利厚生事業等を藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市の3市広域事業として実施し、3市の中小企業の従業員及び事業主の福祉向上と企業の経営安定を図る。

②目標会員数

11,700人（藤沢市7,200人 鎌倉市2,900人 茅ヶ崎市1,600人）

a. 加入促進員による加入促進活動の実施

b. 未加入事業所紹介キャンペーンの実施

c. 未加入事業所紹介特別キャンペーンの実施

d. 財団のネットワーク活用

e. 商工会議所との連携

③加入対象とメリット



藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市の事業所で常時雇用する従業員300人以下の事業主と従業員を対象に、ひとり月額500円の会費で福利厚生事業等を実施する。

a. 事業主・・・福利厚生の充実と企業の発展、永年勤続の奨励、従業員の確保、税制面の優遇等

b. 従業員・・・各種慶弔給付の支給、低廉での福利厚生事業の参加、割引施設の利用等

④加入状況

区 分	全 体	藤沢市	鎌倉市	茅ヶ崎市
企業数 (件)	2,118	1,520	437	161
期首 (4月)	2,113	1,551	435	127
増 減	5	△31	2	34
会員数 (人)	11,110	6,914	2,800	1,396
期首 (4月)	10,867	7,035	2,758	1,074
増 減	243	△121	42	322

(1) 勤労者等の生活安定に関する事業 (定款第4条第7号)

①目 的

在職中に安心して生活できる環境づくりのための事業を実施する。

②事業内容

a. 慶弔等給付金事業

結婚、出産、入学祝金、傷病見舞金、死亡弔慰金等の各種慶弔金及び永年勤続報奨金の給付を行った。

b. あっせん事業

(a) 生活資金 (中央労働金庫)

(b) 火災共済等 (全労済)

③主な成果

慶弔給付金支給状況

(平成28年3月末現在)

給付事由	件数	給付金額	給付事由	件数	給付金額
結婚祝金	110	2,200,000	傷病見舞金 60日	12	180,000
結婚記念祝金 25周年	73	1,460,000	傷病見舞金 90日	43	1,290,000
結婚記念祝金 50周年	73	3,650,000	死亡弔慰金会員	25	750,000
出産祝金	165	1,650,000	死亡弔慰金会員以外	257	2,570,000
入学祝金 (小学校)	176	880,000	永年勤続報奨金 5年	211	1,055,000
入学祝金 (中学校)	175	875,000	永年勤続報奨金 10年	311	3,110,000
古希祝金	136	2,720,000	永年勤続報奨金 20年	42	840,000
傷病見舞金 30日	14	70,000	合 計	1,823	23,300,000
			前年度合計	1,670	21,180,000

(2) 勤労者等の健康維持増進に関する事業 (定款第4条第8号)

①目 的

健康を確保して、安心して働くことのできる職場環境の実現に寄与するため、健康診断、人間ドックへの助成等、健康の維持増進に関する事業を実施する。

②事業内容

a. 健康診断、人間ドック助成

藤沢市保健医療センター他 12 医療施設と協定契約を締結し、健康診断や人間ドックを受診する会員等に助成金を支給した。

b. 健康の維持増進

スポーツ講座や指圧講座の実施やスポーツクラブの法人会員利用などを実施した。

③主な成果（平成 28 年 3 月末現在）

a. 健康診断、人間ドック助成

事業名	場所	人数
人間ドック利用補助	各指定医療機関（12 施設）	228
一般健康診断利用補助	各指定医療機関（11 施設）	503
	合計	731
	前年度合計	673

b. 健康の維持増進

実施日	事業内容	人数
通年	ダンロップスポーツクラブ法人会員利用	751
4 月 4 日・5 日	鎌倉七里ヶ浜ゴルフレッスン	28
6 月 21 日・23 日	春のハイキング 文京区歴史散策	60
8 月 22 日	材木座海岸での海ヨガ教室	14
11 月 23 日・24 日	紅葉の大磯トレッキング	110
3 月 2 日・9・16・23 日	健康麻雀教室	13
	合計	976
	前年度合計	973

（3）勤労者等の老後生活の安定に関する事業（定款第 4 条第 9 号）

①目的

豊かで充実した退職後の生活を送るために老後関連講座の実施や有益な情報提供、年金共済制度等のあっせん事業及び退職金共済事業を実施する。

②事業内容

a. 講座、あっせん事業

医療保障セミナーや年金セミナー、介護セミナーなどを実施した。

b. 退職金共済制度のあっせん

中小企業退職金共済、小規模企業共済のあっせんを実施した。

c. 退職金共済事業（積立金）

1 口 800 円～最高 5 口 4,000 円の積立（任意）

ただし、平成 17 年 5 月で新規取り扱いを中止している。

③主な成果（平成 28 年 3 月末現在）

退職金共済事業 給付状況（単位：円）

給付事由	件数	給付金額
福祉年金	3	993,612
脱退一時金	152	104,384,256
遺族一時金	1	922,409
退職慰労金	150	21,724,000

（旧藤沢市勤労者福祉サービスセンター独自事業）



（4）勤労者等の自己啓発、余暇活動に関する事業（定款第 4 条第 10 号）

①目的

生涯にわたり学び、学習の活動を続けていくことを支援するため、各種教養講座を実施する。また、仕事と生活を両立させ、相乗効果で生活向上を目指す「ワーク・ライフ・バランス」を

基調とした家族を含めた余暇の有効活用を図るため、安価で参加しやすい事業を実施する。

②事業内容

a. 各種セミナー・教室

料理教室、陶芸教室、ガーデニング教室などを実施した。

b. レクリエーション

イベント等事業の開催

サクランボ狩りツアーなどの日帰りバスツアー、各種スポーツ大会、トウモロコシ狩り・ジャガイモ掘り体験、チケットあっせんなどを実施した。

③主な成果（平成28年3月末現在）

a. 各種セミナー・教室

実施日	事業内容	人数
4月18日	折り紙教室	35
6月27日	もっと知りたい鎌倉 鎌倉野菜編	16
8月1日	多肉植物寄せ植え教室	30
9月13日	はじめてのサーフィンスクール	20
10月12日	飴細工体験教室	30
12月12日	ハンギングバスケット教室	30
2月20日	お好み焼き講座 in 津久井	29
3月21日	前園真聖サッカー教室 in 藤沢	80
	合計	270
	前年度合計	313

b. レクリエーション

実施日	事業内容	人数
4月19日	陽春の東伊豆 甘夏狩り&筈狩りツアー	139
5月31日	木更津竇立て遊びとカンドゥー親子体験ツアー	中止
6月7日	湘南SC CUP キス釣り大会 in 江の島	101
6月14日・16日	山梨サクランボ狩りと忍野八海と信玄餅工場見学ツアー	136
7月4・5・7・12日	ジャガイモ掘りとトウモロコシ狩り体験	907
7月19日	大人の工場見学ツアー	79
7月23日	海上からの観覧 第67回 鎌倉花火大会	荒天中止
7月28日	江の島ボウル ボウリング大会	39
8月23日	海の家西浜亭花火観覧	149
8月30日	早米の稲刈り体験と蕎麦打ち体験ツアー	中止
9月6日	ソフトボール大会	143
9月23日	特別映画鑑賞会 ミニオンズ	331
9月27日	イナダ五目釣り	54
10月3日～4日	1泊2日 大阪とユニバーサルスタジオへの旅	41
10月18日	アジ五目釣り	38
10月24日・25・26・27	サツマイモ掘り&落花生掘り体験	393
11月22日	カワハギ釣り in 片瀬	45
11月29日	都内紅葉と六本木ヒルズからの眺望ツアー	41
12月6日	アマダイ釣り in 茅ヶ崎	59
12月20日	年末お買い物と三大夜景巡りツアー	中止
12月23日	東京ディズニーシーパークファンパーティ	800
1月24日	ひたち三大初参り筑波名物ザーサイ狩りツアー	降雪のため中止
1月25日～3月31日	特撰いろいろ選べるバスツアー	32
2月28日～3月4日	ホノルル6日間の旅	22
3月13日	水戸梅祭りといちご狩りツアー	36

	合 計	3,585
	前年度合計	3,574

c. 観劇・観戦入場券等割引あつせん

実施日	事 業 内 容	枚 数
4月1日～	図書カード3,000円券	503
4月1日～6月21日	ルーヴル美術館展	313
4月4日	平成27年 春巡業 大相撲藤沢場所	16
4月4日	コロケコンサート	30
4月4日～9月27日	ポーラ美術館	36
4月18日～6月28日	大英博物館展	50
4月29日	ミュージカル アニー	20
5月2日・3日	プロ野球 巨人×阪神戦	99
5月2日・3日	プリンスアイスワールド2015 in YOKOHAMA	35
5月8日	爆笑 特撰落語会	42
5月12・13・14日	プロ野球 巨人×広島戦	34
5月12日・13日	第9回 ふじさわちよい呑みフェスティバル	141
5月23日	爆笑 お笑いライブ inふじさわ	147
6月13日・14日	宝塚歌劇 星組公演	60
6月14日	ハンガリー国立歌劇場 ロッシーニ	10
6月23日	コンサート&ランチ特別チケット	20
6月27日	宗次郎 オカリナコンサート2015	11
7月1日～12月31日	109共通シネマチケット(前期)	3,331
7月1日～	ミスタードーナツ500円商品券	1,713
7月4日・5日	プロ野球 DeNA×阪神戦	105
7月14日・15日	プロ野球 DeNA×巨人戦	136
7月15日	さだまさしコンサート	20
7月18日～9月27日	機動戦士ガンダム展	33
7月18日～8月31日	ダイノワールド2015 ヨコハマ恐竜博	424
7月29日	松竹大歌舞伎	28
8月1日・2日	2015年国立ポリシヨイサーカス横浜公演	75
8月7日・9日	プロ野球 DeNA×阪神戦	73
8月7日・8日	MTV ZUSHI FES15	4
8月12日	ミュージカル南太平洋	21
8月21日・23日	ディズニーオンアイス	99
8月30日	プリンセスプリキユアミュージカルショー	32
9月1日～	ハーゲンダッツ ミニカップギフト券	1,041
9月1日～2月29日	ベックスコーヒー回数券	55
9月1日～	ジェフグルメカード	438
9月1日～2月29日	ベッカーズコーヒー回数券	70
9月1日～2月29日	ハニーズバー回数券	168
9月4・5・6日	プロ野球 DeNA×巨人戦	166
9月6日	平原綾香 コン서트2015	50
9月12日	しまじろうコンサート	61
9月19日～12月13日	モネ展	198
9月23日	プロ野球 DeNA×中日戦	26
10月16日～1月11日	黄金伝説展 古代地中海世界の秘宝	33
10月16日～1月3日	黄金のファラオと大ピラミッド展	84

10月17日・18日	KERA・MAP グッドバイ	17
10月25日	今井美樹コンサート	33
10月27日～2月21日	特別展 始皇帝と大兵馬尾桶	102
10月30日	新日本プロレス	17
11月1日～	マックカード500円券	2,921
11月1日～5年間	こども商品券	170
12月1日～3月31日	ルミネ the よしもと 予約引換券	87
12月6日・13日	通し狂言 東海道四谷怪談	41
12月12日	広瀬香美 クリスマスコンサート	12
12月20日	落語鑑賞会 (冬)	50
12月22日～3月6日	英国の夢 ラファエル前派展	43
1月1日～6月30日	109 共通シネマチケット (後期)	3,891
1月14日～3月31日	フェルメールとレンブラント展	107
1月16日～4月10日	特別展レオナルド・ダヴィンチ天才の挑戦	92
1月23日	ジャニーズワールド	20
2月2日	志村けん笑	38
2月6日	劇団四季 アラジン	60
2月13日～2月19日	世界らん展日本大賞2016	44
2月27日	おかあさんといっしょ	115
3月4日	落語鑑賞会 (春)	46
3月19日	Endless SHOCK	14
3月23日～5月15日	黒田清輝 特別展	61
	合 計	18,032
	前年度合計	15,849

d. 遊園地・テーマパーク等利用券の割引あっせん

実施日	事業内容	枚数
通年	東京ディズニーリゾート特別利用券 (申請件数)	3,370
4月1日～5月10日	杉山いちご園 割引利用券 (前期)	280
4月1日～5月5日	津久井浜観光農園 いちご狩り割引利用券 (前期)	47
5月1日～3月31日	よみうりランドワンデーパス	177
5月15日～6月14日	藤沢市内フルーツトマト割引利用券	1,457
6月1日～7月31日	茅ヶ崎市「開工房」ブルーベリー園割引利用券	56
7月1日～	湯乃市 平日入館回数券	200
7月4日～9月13日	大磯ロングビーチ割引利用券	297
7月11日～9月13日	辻堂海浜公園ジャンボプール割引利用券	1,743
7月24日～8月30日	宮原観光農園 ブルーベリー園割引利用券	233
8月7日～9月23日	大下園 (ぶどう・梨) 割引利用券	826
9月1日～6月30日	箱根湯寮 湯楽庵利用券	630
9月1日～	野天湯本 湯快爽快ちがさき入館回数券	2,540
10月10日～12月20日	矢子みかん園 割引利用券	2,506
11月1日～5月31日	あしがら温泉おんりーゆー入館券	882
11月1日～5月31日	新江ノ島水族券前売り入館券	676
11月5日～12月2日	鈴木園 (柿) 割引利用券	397
12月1日～12月25日	クリスマスケーキ割引利用券	208
1月1日～3月31日	津久井浜観光農園 いちご狩り割引利用券 (後期)	96
1月10日～3月31日	杉山いちご園 割引利用券 (後期)	164
1月16日～3月31日	サンリオピューロランドパスポート	83

2月1日～12月31日	おふろの王様入浴券	480
	合 計	17,348
	前年度合計	12,492

e. 食事チケット割引あっせん

実施日	事業内容	枚数
4月1日～9月30日	インターコンチネンタルホテル3店舗 共通食事券	1,232
4月1日～9月30日	鉢の木 共通ランチ食事券	414
4月1日～9月30日	インターコンチネンタルホテル アジュールディナー券	153
6月1日～12月30日	ヒルトン小田原リゾート&スパ ランチ等利用券	1,256
7月1日～11月30日	鎌倉御代川 お食事券	900
8月2日～8月30日	鎌倉プリンスホテルシーサイドサマーブッフェ	862
9月1日～3月31日	カフェトスカ平日ランチブッフェ券	825
9月1日～3月31日	クイーンアリスディナー券	138
9月1日～3月31日	天青 吟望 平日食事券	320
11月1日～3月31日	横浜ロイヤルパークホテルランチ券	1,736
11月1日～8月31日	ホテルオークラ東京ベイ ランチ券	51
1月12日～2月29日	隠れ里車屋 食事券	600
2月1日～8月31日	聘珍樓 ランチ券	505
2月1日～2月29日	鎌倉湘南うまいもの会 お食事券	116
	合 計	9,108
	前年度合計	8,468

f. 保養施設宿泊助成

(会員 1泊につき2,000円 同居家族 1泊につき500円) ※年間3泊限度

宿泊助成者数	3,988人	うち会員	3,077人
		うち同居家族	911人
前年度数	3,716人	うち会員	2,853人
		うち同居家族	863人

g. 共同事業

一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターや県内のサービスセンター等と連携し、「地引網」、「ゴルフコンペ」、「フットサル大会」、「婚活パーティー」などのレクリエーション事業及び新江ノ島水族館などのチケット共同仕入れ等を、スケールメリットを活かした共同事業として実施した。

実施日	事業内容	人数
6月28日	8市共同事業 鶴沼海岸地引網大会	中止
7月5日	6市共同ゴルフコンペ	11
9月12日～13日	新江ノ島水族館 お泊りナイトツアー	29
11月8日	4市対抗 フットサル大会	11
2月7日	4市 婚活パーティーin町田	18
	合 計	69
	前年度合計	283

(5) 勤労者等の財産形成に関する事業（定款第4条第11号）

①目的

在職中からの財産形成を図ることが重要であるため、ライフサイクルに対応した計画的な財産形成を行えるよう、有益な情報提供及び関連講座等を実施する。

②事業内容

- a. 各種講座、セミナーを実施した。
- b. 貯蓄講座や投資講座、資産運用講座、家計簿講座などを実施した。

実施日	事業内容	人数
1月16日	投資入門 ABC	61
	合計	61
	前年度合計	11

(6) その他事業 (定款第4条第13号)

①目的

会員及び家族への情報提供のため、会報誌、ガイドブックなどの発行を積極的に実施する。

②事業内容

- a. 会報誌「サービスセンターニュース (しおかぜ湘南)」の発行。
4月・6月・8月・10月・12月・2月の各1日に期間限定の各事業・インフォメーション・健康コラム・自己啓発記事などを掲載した会報誌を発行し、情報提供を行う。
- b. ガイドブックの発行。
年間契約施設や人間ドック指定施設案内など常時利用可能なサービス記事などを掲載したガイドブックを年1回発行し、情報提供を行う。
- c. ホームページの運営。
事業内容や有意義な情報などを広く会員や家族に周知するためホームページを運営し随時情報を更新する。
- d. モバイルシステムの運営。
即時性のある情報を携帯情報端末向けに発信し、時代や技術に対応した情報提供を行う。
- e. Web事業受付システム (しおかぜ湘南Web) の運営。
インターネットでの事業申込を受付け、会員の利便性を高めるとともに、SNS等を利用して事業の内容や魅力を発信する。

③主な成果

- a. 会報誌「サービスセンターニュース (しおかぜ湘南)」を発行した。
- b. ガイドブックを4月に発行した。
- c. ホームページの更新を行なった。
- d. モバイルシステムの運営を行なった。
- e. Web事業受付システム (しおかぜ湘南 Web) の運営を行なった。

Web登録会員数	
平成27年4月1日現在	168人
平成28年3月31日現在	501人
増減	333人

モバイル登録会員数	
平成27年4月1日現在	367人
平成28年3月31日現在	396人
増減	29人

(7) 勤労者等相談事業及び勤労者福祉講座事業 (定款第4条第13号)

①目的

鎌倉市在住・在勤の勤労者等を対象に労働相談、労働法律相談、メンタルヘルス相談、就労支援相談及び勤労者福祉講座事業を実施する。

②事業内容

- a. 労働相談 労使間や勤労者に生じる労働問題に関する社会保険労務士による相談業務
- b. 労働法律相談 法的判断を必要とする労働問題に関する弁護士による相談業務
- c. メンタルヘルス相談 精神的なストレス・悩みに関するカウンセラーによる相談業務
- d. 就職支援相談 キャリアカウンセラーのアドバイスによる就労支援業務
- e. 勤労者福祉講座 TOEIC講座やライフプランセミナー等の自己啓発に係る講座の実施

③主な成果

- a. 労働相談

4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
2人	0人	3人	2人	0人	2人	9人

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2人	3人	1人	2人	4人	0人	21人

(前年度合計21人)

b. 労働法律相談

4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
2人	0人	2人	1人	0人	1人	6人
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0人	2人	0人	3人	1人	2人	14人

(前年度合計16人)

c. メンタルヘルス相談

4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
2人	2人	2人	1人	0人	2人	9人
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1人	2人	1人	1人	1人	2人	17人

(前年度合計22人)

d. 就職支援相談

4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
1人	2人	2人	1人	1人	2人	9人
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0人	0人	3人	2人	0人	0人	14人

(前年度合計21人)

e. 勤労者福祉講座

実施日	事業内容	人数
8月9日	ゆかた着付教室(趣味・教養に係る業務)	23
10月3日	初心者向け資産形成セミナー(自己啓発に係る業務)	13
1月16日	遺言・相続セミナー(老後生活の安定に係る業務)	20
1月24日・31日	パワーポイント入門講座(技能資格取得に係る業務)	17
	合計	73
	前年度合計	86

(上記の(1)～(6)は、藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市からの負担金事業、(7)は、鎌倉市からの受託事業)

Ⅲ. 公益目的達成受託等事業

1. 情報活用事業(ASP)

(1) コンテンツ運営管理事業(定款第4条第5号)

①目的

地域情報化に寄与するために、藤沢市の情報等をインターネット上に公開し、市民がいつでも情報を閲覧できる環境を整備する。

②事業内容

コンテンツの作成・管理等を受託して実施した。

a. 広報ふじさわホームページ作成業務(藤沢市からの受託事業)

b. 藤沢市立看護専門学校ホームページ作成業務(藤沢市からの受託事業)

c. ふじさわ観光名産品協議会ホームページ更新業務(ふじさわ観光名産品協議会からの受託事業)

③主な成果

随時コンテンツの更新を行い、広く情報提供を行った。

2. 情報システム運営事業（ISP）

（1）インターネット運営事業（定款第4条第5号）

①目的

藤沢市域の中小企業及び市民の情報発信機能を高め、市域の情報化を推進する。

②事業内容

企業及び市民を対象にインターネットサービスプロバイダ事業の運営を行った。

- a. フレッツ接続サービス
- b. ダイアルアップ接続サービス

③主な成果

CITYFUJISAWA会員数 1,836件（平成28年3月31日現在）
（ブロードバンド 1,006名、ダイヤルアップ 830名）

（2）サーバ・コンテンツ運営管理事業（定款第4条第5号）

①目的

地域情報化に寄与するため、サーバ運用を行うための設備を用意し、サーバ管理を希望するユーザーに対して安定した環境を提供するとともに、コンテンツを発信できる環境を構築する。

②事業内容

サーバ機器の安定的な運営・管理やコンテンツの作成・管理等を受託して実施した。

- a. 藤沢市文書目録公開用サーバ運営管理業務（藤沢市からの受託事業）
- b. 藤沢市公開用GISサーバハウジング業務委託（藤沢市からの受託事業）
- c. 藤沢市インターネット活用業務（藤沢市からの受託事業）
- d. 藤沢市情報検索システムWEBサーバ運営管理業務（藤沢市からの受託事業）
- e. 藤沢市ごみ検索システム及びごみ分別アプリ運営管理業務（藤沢市からの受託事業）
- f. みなパーク施設無線機器管理業務（藤沢商工会議所からの受託事業）
- g. 商店街ホームページシステム運営管理業務（（公社）藤沢市商店会連合会からの受託事業）
- h. 藤沢市リサイクルプラザサーバ運営支援業務（NPO法人からの受託事業）
- i. 環境ポータルシステム運営管理業務（NPO法人からの受託事業）

③主な成果

期間中、安定したサーバの維持管理を行った。

3. データ入力事業

（1）情報管理データ入力事業（定款第4条第6号）

①目的

藤沢市の行政情報その他の情報管理業務を受託し、地域情報化に寄与することを目的とする。

②事業内容

藤沢市の行政情報等のデータ入力業務（納税、料金、教育、福祉、医療他）を行った。

③主な成果

パンチ件数 (平成28年3月末現在)

藤沢市からの受託事業	888,335件	前年度合計	904,870件
その他受託（全国社会福祉協議会等）	917件		1,558件

（藤沢市及び他団体からの受託事業）

4. その他事業

（1）新春経済講演会事業（定款第4条第2号）

①目的

急速に変化する内外の経済情勢に対応し、時代を切り開く事業経営等について、内外の最先端の視点を持つ有識者あるいは最先端の事業に係る経営者等から学び、もって市内企業の経営刷新

に資する。

②事業内容

経済3団体（藤沢商工会議所・（公社）藤沢市商店会連合会・当財団）主催の賀詞交歓会と経済展望に関する講演会を開催した。

テーマ 「日本の社会構造の変化－藤沢の観光戦略」

講師 多摩大学 学長 寺島 実郎 氏

③開催時期

平成28年1月8日（金）

③主な成果

参加人数 219名

（2）平成27年度ビジネスマッチング業務（定款第4条第3号）

①目的

大和市中小企業の経営安定のため、企業が有する特殊技術や独自技術を活用して、新規顧客や提携先を開拓する。

②事業内容

企業が有する特殊技術・独自技術等の内容及び販路拡大に関するニーズ等を把握し、支援企業に対するビジネスマッチングを実施した。

③主な成果

マッチング先となる企業を紹介しながら、販路拡大に繋がるような支援を行った。

期間内に行ったマッチングは、のべ27件（うち藤沢市内の企業や支店は5件）

（大和市からの受託事業）